

2019年3月4日

株式会社ノリタケカンパニーリミテド

TOTO 株式会社

日本ガイシ株式会社

日本特殊陶業株式会社

ノリタケカンパニーリミテド、TOTO、日本ガイシ、日本特殊陶業、 固体酸化物形燃料電池に関する合弁会社設立についての基本合意書を締結

森村グループ4社(株式会社ノリタケカンパニーリミテド/社長:加藤 博、本社:愛知県名古屋市、TOTO株式会社/社長:喜多村 円、本社:福岡県北九州市、日本ガイシ株式会社/社長:大島 卓、本社:愛知県名古屋市、日本特殊陶業株式会社/社長:尾堂 真一、本社:愛知県名古屋市)は、固体酸化物形燃料電池(Solid Oxide Fuel Cell、以下 SOFC)に関する合弁会社設立についての基本合意書を締結、具体的に検討を進めることにこのたび合意しました。

4社が技術を保有する SOFC は、小規模でも高効率な発電システムとして家庭用、業務用、産業用など様々な領域において、エネルギー・環境問題の解決策の一つとして期待されています。しかし、セラミックスを中心材料とした高温の反応性雰囲気での動作など技術的難易度の高い開発であり、商品化・実用化に向けた主な課題は、低コスト化と高耐久化です。寿命評価やその対応技術の研究開発には長時間を要し、事業化に至るまでには相応の労力とコストが必要です。

本件において、合弁会社の収益拡大に向けて森村グループ4社が緊密に連携し、企業価値の最大化を目指します。

《参考》

「水素・燃料電池戦略ロードマップ」(2014年6月公表、2019年3月改訂、経済産業省)

<https://www.meti.go.jp/press/2018/03/20190312001/20190312001.html>

□ 合弁会社の概要(予定)

設立する合弁会社については、4社で協議中であり、現時点では以下の内容を予定しています。

(1)名称	未定
(2)所在地	愛知県小牧市大字岩崎 2808
(3)代表者の役職・氏名	未定
(4)事業内容	SOFC の研究・開発・製造・販売に係る事業
(5)資本金	未定
(6)出資比率	未定
(7)事業開始年月日	2019年12月1日

□ 森村グループの歴史

日本のセラミック産業を代表する企業である、リタケ・TOTO・日本ガイシ・日本特殊陶業は、^{もりむらいちぢ}森村市左衛門と^{もりむらとよ}森村豊兄弟によって創立された森村組を共通の源流としています。

1876年	森村市左衛門と森村豊兄弟の両氏による森村組(現森村商事(株))創業
1904年	日本陶器合名会社(現(株)リタケカンパニーリミテド)創立
1917年	日本陶器合名会社の衛生陶器部門を分離し東洋陶器(株)(現TOTO(株))設立
1919年	日本陶器合名会社の碍子部門を分離し日本碍子(株)(現日本ガイシ(株))設立
1936年	日本碍子(株)NGK 点火栓部門等より分離し、日本特殊陶業(株)が設立